

棚割スキャンシステム

棚SCAN[®] ライト 操作マニュアル

2014年12月 第6版



メニュー	P3
環境設定	P4
棚POWER商品マスターの送信	P5
ピッキング	P6~P7
棚移動メニュー	P8
編集モード	P9
編集モード(編集処理)	P10
編集モード(選択データ以降の削除)	P11
保存処理	P12
更新作業	P13
削除作業	P14
陳列データを棚POWERにインポート	P15~P16
棚SCANライト送受信(添付ソフト)	P17~P18

◆概要

起動時の画面です。処理を選択します。



- 1: **新規**…ピッキング処理を新規に行ないます。(P. 6)
- 2: **更新**…更新作業を行ないます。更新するファイルを選択し、そのファイルを追記・編集することができます。(P. 13)
- 3: **削除**…削除作業を行ないます。不要なファイルを選択し、削除することができます。(P. 14)
- 9: **環境設定**…環境設定を行ないます。ピッキング時の動作を設定することができます。(P. 4)

◆操作説明

- ・ [↑][↓] : カーソルを移動します。
- ・ [ENT] : メニュー決定、選択した処理に遷移します。
- ・ [1] : 新規処理に遷移します。
- ・ [2] : 更新処理に遷移します。
- ・ [3] : 削除処理に遷移します。
- ・ [9] : 環境設定に遷移します。

◆概要

ピッキング処理時の使用項目、項目初期値、未登録商品処理、ファイル保存領域を設定します。



■使用項目

- ・フェイス：ピッキング時、フェイス数入力を使用するかどうかを設定します。(初期：使用する)
- ・積上：ピッキング時、積上数入力を使用するかどうかを設定します。(初期：使用する)
- ・在庫：ピッキング時、在庫数入力を使用するかどうかを設定します。(初期：使用する)
- ・売価：ピッキング時、売価入力を使用するかどうかを設定します。(初期：使用する)
- ・フェイス面：ピッキング時、フェイス面選択を使用するかどうかを設定します。(初期：使用しない)

■項目初期値

- ・フェイス：フェイス数の初期値を設定します。(初期：1)
- ・積上：積上数の初期値を設定します。(初期：1)
- ・売価：売価の初期値を設定します。(初期：0)
- ・フェイス面：フェイス面の初期値を設定します。(初期：正面)

■未登録商品処理

- ・未登録商品(商品マスターにピッキングした商品がない)の場合、ブザーを鳴らすかどうかを設定します。
- ・ブザー：「ON」「OFF」(初期：ON)
- ・音量：「小」「中」「大」(初期：小)

■ファイル保存領域(※陳列データファイルの保存領域を選択)

- ・本体：本体RAMに保存します(最大126ファイル)。(初期)
- ・microSDカード：microSDカードに保存します(最大256ファイル)。

◆操作説明

- ・[↑][↓]：選択項目を選択します。
- ・[ENT]：選択項目を決定して次のカーソルに進みます。
- ・[L]：カーソルを前の選択項目に戻します。
- ・[F3]：環境設定を保存します。

◆注意事項

- ・設定していない場合はデフォルト(初期)の値を設定します。
- ・ファイル保存領域はmicroSDカードが挿入されていない場合は表示しません。
- ・使用項目で「使用しない」を選択した場合、ピッキング処理時に表示しません。
- ・使用項目で「使用しない」を選択した場合、出力ファイルは項目初期値で設定した値を出力します。

◆概要

棚POWERの[エクスポート]機能説明

商品マスターファイルを棚POWERから棚SCANライトに送信します。

■起動方法

- ・データ移行メニューの「棚SCAN」の▼をクリックします。
- ・下記の「ライト」ボタンを押下します。



- ・棚SCAN(ライト)ウィンドウが表示されます。



◆操作説明

- エクスポートする商品の絞り込み方法を選択します。
 - ・絞り込み方法は[全情報][商品分類][個別設定][カテゴリー]が選択できます。
- 商品情報の更新方法を選択します。

新規作成	棚SCANライト側の商品情報を新たに作成し直します。
追加更新	棚SCANライト側の商品情報を追加更新型で処理します。

- 実行をクリックすると、棚SCANライトの接続確認を行ないます。
 - ・棚SCANライトの接続が正常な場合、エクスポートを開始します。

◆注意事項

- ・[新規作成]の場合、棚SCANライトに保存されている既存商品マスターは削除されます。
- ・[追加更新]の場合、棚POWERからエクスポートした商品情報が追加更新されます。
- ・商品マスター送信中は通信ユニットから棚SCANライトを外さないで下さい。
- ・商品マスターファイルは本体に保存されます。(microSDカードには保存されません。)

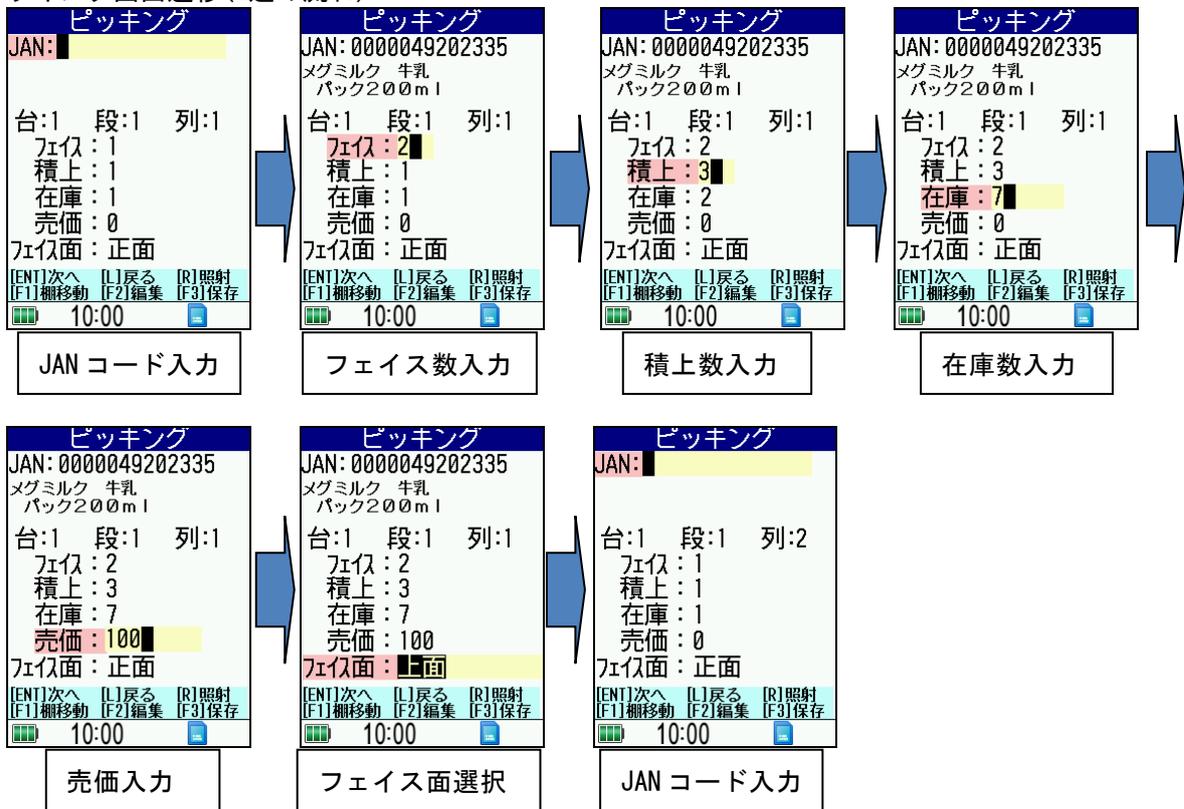
◆概要

ピッキング処理を行ない、データをファイルに保存します。

ピッキング		
JAN: 0000049202335		
メグミルク 牛乳		
台:1	段:1	列:1
フェイス:1		
積上:1		
在庫:1		
売価:0		
フェイス面: 正面		
[ENT]次へ	[L]戻る	[R]照射
[F1]棚移動	[F2]編集	[F3]保存
17:17		

◆画面表示説明

■ピッキング画面遷移(1連の流れ)



■画面表示項目

- ・ JANコード ・ 商品名称 ・ 台 ・ 段 ・ 列
- ・ フェイス数 ・ 積上数 ・ 在庫数 ・ 売価 ・ フェイス面

■商品名称説明

- ・ JANコード入力時、商品マスターから該当する商品名称を参照して表示します。
 ※商品マスターを棚SCANライトに取り込むには棚POWERをご使用ください。(P. 5)
 棚POWERをお使いでない方は添付ソフトをご使用ください。(P. 17)
- ・ 商品マスターに該当する商品がない場合、商品名称に「未登録商品」と表示します。
- ・ 本体に商品マスターがない場合は、全ての商品が「未登録商品」となります。
- ・ [環境設定]・[未登録商品処理]・[ブザー]で「ON」を設定した場合、
 「未登録商品」読込時にエラー音が鳴ります。

◆入力項目仕様

入力項目

No	項目	桁数	入力動作	備考
1	JANコード	13桁	バーコード読込+キー入力	前0埋、1桁入力は無効
2	フェイス	2桁	キー入力	[MIN]:1 [MAX]:99
3	積上	2桁	キー入力	[MIN]:1 [MAX]:99
4	在庫	7桁	キー入力	[MIN]:(フェイス数×積上数) [MAX]:32000
5	売価	7桁	キー入力	[MIN]:0 [MAX]:9999999
6	フェイス面		キー入力[↑][↓]	[正面][上面][側面][横正面][横上面][横側面]

◆操作説明

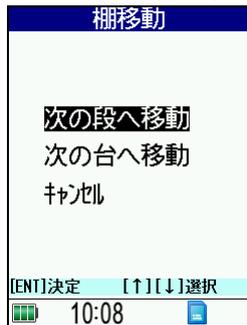
- ピッキング入力開始位置(JANコード入力時)のみ入力可能となるキー
 - ・[トリガー]もしくは[R]:レーザー光を照射し、バーコードを読み取ります。
 - ・[F1]:棚移動メニューに遷移します。(P. 8)
 - ・[F2]:編集モードに遷移します。(P. 9)
 - ・[F3]:保存処理に遷移します。(P. 12)
- ピッキング作業全般で入力可能となるキー
 - ・[L]:カーソルを前の入力項目に戻します。
(積上数入力もしくはフェイス数入力まで戻った場合は、在庫数の値は[フェイス×積上]に変更します。)
 - ・[ENT]:入力項目を決定して次のカーソルに進みます。

◆注意事項

- ・商品は1,000商品以上、陳列できません。1,000商品を超えるとエラーを表示します。
- ・[環境設定]・[使用項目]で「使用しない」を設定した項目は表示しません。
- ・新規処理時、台・段・列の初期値は1台・1段・1列と表示します。
- ・更新処理時、ファイル内の最終データから台・段・列+1を表示します。
- ・フェイス数、積上数、売価、フェイス面には[環境設定]・[項目初期値]で設定した値を表示します。
- ・在庫数は(フェイス数×積上数)を表示します。
- ・在庫数入力の場合、(フェイス数×積上数)より小さい値は入力できません。

◆概要

ピッキング処理時に台もしくは段を移動します。



■次の段へ移動

現状段から次の段に移動します。

■次の台へ移動

現状台から次の台に移動します。

■キャンセル

棚移動メニューを終了して、元のピッキング処理に戻ります。

◆操作説明

- ・ [↑] [↓] : カーソルを移動します。
- ・ [ENT] : 処理を決定します。

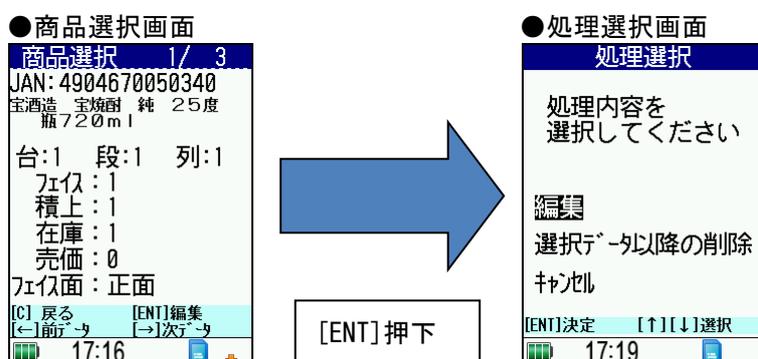
◆注意事項

- ・ 台の移動は99台まで可能です。
- ・ 段の移動は99段まで可能です。
- ・ 最大値 台=99台 段=99段 列=99列(最大値を超えるとメッセージを表示します。)
- ・ 一連の作業終了後(JANコード入力にカーソルが戻ってきた時)、列に1列追加して表示します。

◆概要

ピッキング処理しているデータを編集することができます。

◆画面説明



◆操作説明

●商品選択画面

- ・ [C] : 編集モードを終了して、元のピッキング処理に戻ります。
- ・ [←] [→] : ピッキングしたデータを選択します。
- ・ [ENT] : 編集するデータを決定します。

●処理選択画面

- ・ [↑] [↓] : カーソルを移動します。
- ・ [ENT] : 処理を決定します。

◆処理選択内容説明

■編集 (P. 10)

選択したデータを編集します。

■選択データ以降の削除 (P. 11)

選択したデータから後のデータを全て削除します。

■キャンセル

処理選択画面を終了して、元の商品選択画面に戻ります。

◆注意事項

- ・ [環境設定]・[使用項目]で「使用しない」を設定した項目は商品選択画面に表示しません。
- ・ 台・段・列の編集は行なえません。
- ・ タイトルに[現在データ番号/全データ数]を表示します。

◆概要

選択したデータを修正することができます。

◆画面説明



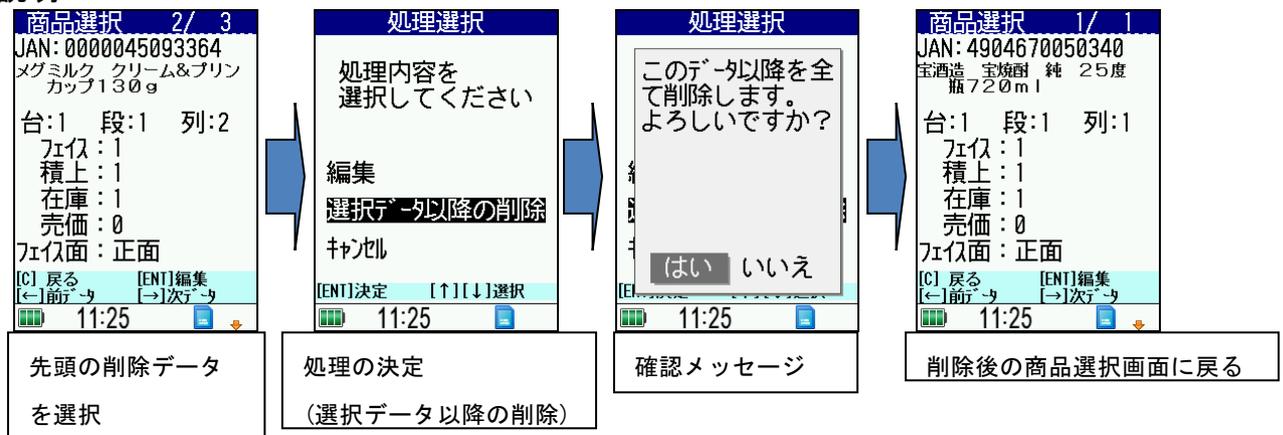
◆注意事項

- ・[環境設定]・[使用項目]で「使用しない」を設定した項目は商品選択画面に表示しません。
- ・台・段・列の編集は行なえません。
- ・在庫数をピッキング時に独自で入力している場合は、編集時に再入力する必要があります。
※在庫数変更入力時、(フェイス数×積上数)に自動計算するため
- ・在庫数入力の場合、(フェイス数×積上数)より小さい値は入力できません。
※[環境設定]・[使用項目]でフェイス、積上がどちらも「使用しない」場合は、1より小さい値を入力できません。

◆概要

選択したデータ以降のデータを全て削除します。

◆画面説明



■「このデータ以降を全て削除します。よろしいですか？」メッセージ

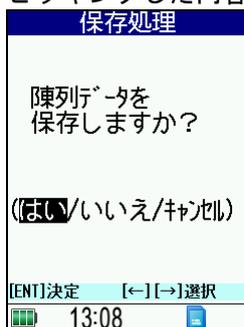
- ・はい … 削除処理を実行します。
- ・いいえ … 削除処理せずに商品選択画面に戻ります。

◆注意事項

- ・ 選択データ1件のみを削除することはできません。選択データ以降のデータも全て削除します。
- ・ ピッキングに戻った時の台・段・列は、最終陳列データの台・段・列+1を表示します。
- ・ 一番最初のデータを選択して削除処理を行なうと全てのデータを削除します。
- ・ 一番最初のデータを選択して削除処理を行なうと確認メッセージを表示した後、元のピッキング処理に戻ります。

◆概要

ピックアップした内容をファイルに保存します。

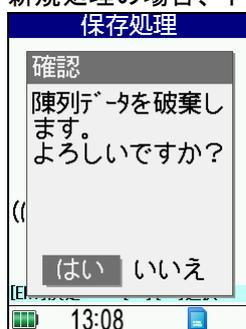


■はい

ピックアップした内容をファイルに保存します。

■いいえ

新規処理の場合、下記メッセージを表示します。(更新処理の場合、下記メッセージは表示されません。)



- ・はい …ピックアップした内容を保存せずに、メニューに戻ります。
- ・いいえ …保存処理を終了して、元のピックアップ処理に戻ります。

■キャンセル

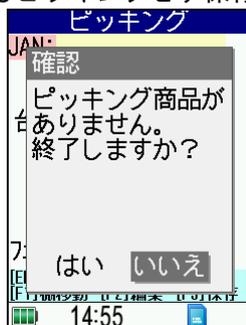
保存処理を終了して、元のピックアップ処理に戻ります。

◆操作説明

- ・ [←] [→] : カーソルを移動します。
- ・ [ENT] : 処理を決定します。

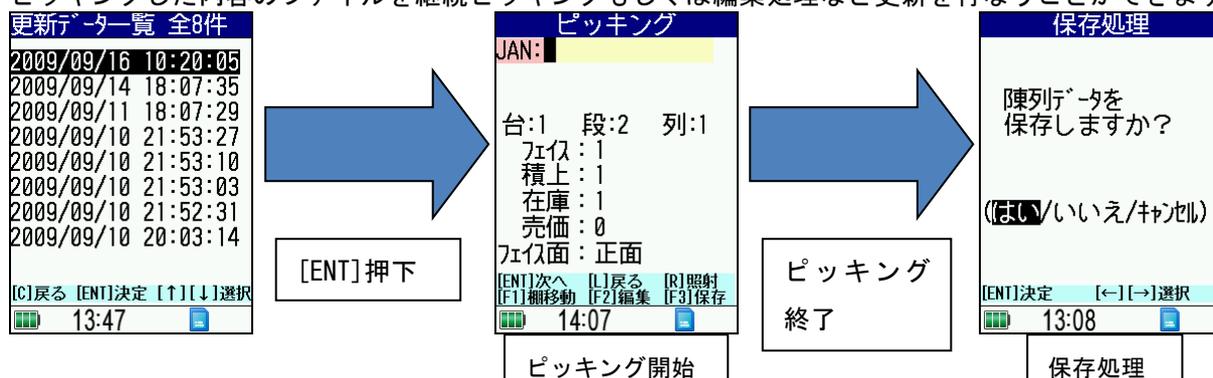
◆注意事項

- ・ [環境設定]・[ファイル保存領域]で指定した領域に保存します。
- ・ [環境設定]・[ファイル保存領域]で「microSDカード」を設定している場合でも、microSDカードが挿入されていない場合は「本体」に保存します。
- ・ 新規ピックアップ開始時の日付時間で保存します。
- ・ 更新処理の場合、保存しなければファイルを上書きしません。(更新前の状態です。)
- ・ 1商品もピックアップせず保存処理 (F3キー押下)を行なった場合は、下記メッセージを表示します。



◆概要

ピックアップした内容のファイルを継続ピックアップもしくは編集処理など更新を行なうことができます。



- 更新したいファイルを選択し、ピックアップ処理もしくは編集処理を行ないます。
更新終了時、保存処理を行ない更新保存するかどうかを選択します。

◆操作説明

●更新データ一覧画面操作説明

- ・ [C] : メニューに戻ります。
- ・ [↑] [↓] : カーソルを移動します。
- ・ [ENT] : 更新データを決定します。

◆注意事項

- ・ 更新データの一覧は新しいファイルから降順で表示します。
- ・ 保存処理時に[はい]を選択すると、選択したファイルに今回行なった処理を上書きします。
- ・ 保存処理時に[いいえ]を選択しても、ファイルを削除することはありません。
(更新前のファイルに戻ります。)
- ・ 保存処理後のファイル名は以前のファイル名をそのまま採用します。
(更新時にファイル名が変わることはありません。)

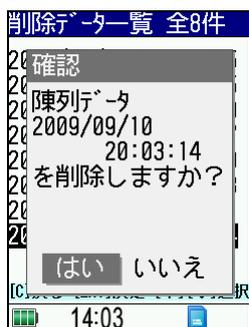
※ハンディの更新データ一覧では(yyyy/mm/dd hh:mm:ss)と表示されています。
本来の陳列データファイル名称は[yyyymmddhhmmss.csv(日付時間.csv)]

◆概要

ピックアップした内容のファイルを削除することができます。



■削除したいファイルを選択すると削除処理を行ないます。



◆操作説明

- ・ [C] : メニューに戻ります。
- ・ [↑] [↓] : カーソルを移動します。
- ・ [ENT] : 削除データを決定します。

◆注意事項

- ・ 削除後は削除画面に戻ります。
- ・ 削除データの一覧は新しいファイルから降順で表示します。

※ハンディの削除データ一覧では(yyyy/mm/dd hh:mm:ss)と表示されています。
本来の陳列データファイル名称は[yyyymmddhhmmss.csv(日付時間.csv)]

◆概要

棚POWERの[インポート]機能説明

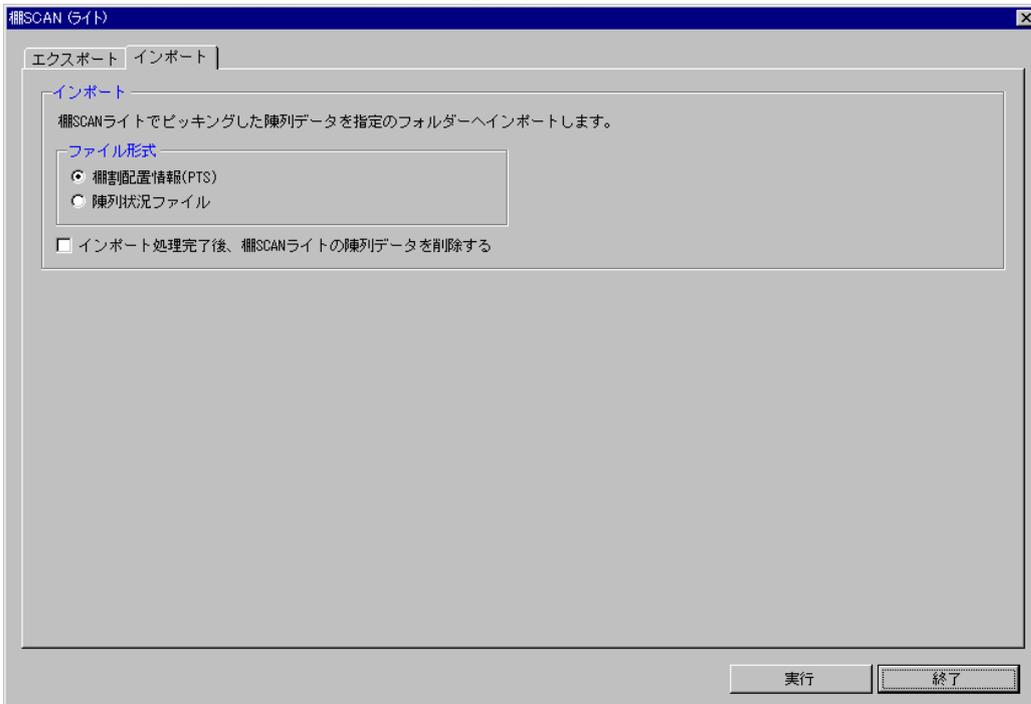
棚SCANライトでピックアップした陳列データを棚POWERに取り込みます。

■起動方法

- ・データ移行メニューの「棚SCAN」の▼をクリックします。
- ・下記の「ライト」ボタンを押下します。



- ・棚SCAN(ライト)ウインドウが表示されます。



◆操作説明

- 取込形式を選択します。

棚割配置情報(PTS)	PTSVer2.0形式で取り込みます。
陳列情報ファイル	陳列状況形式(CSV)で取り込みます。

- [インポート処理完了後、棚SCANライトの陳列データを削除する]
 - ・チェックON …インポート後、棚SCANライトの陳列データファイルを全て削除します。
 - ・チェックOFF …インポート後、棚SCANライトの陳列データファイルを削除しません。
- 実行をクリックすると、棚SCANライトの接続確認を行いません。
棚SCANライトの接続が正常な場合、インポートを開始します。

◆注意事項

- ・インポートした陳列状況ファイルは以下の仕様で再現します。

[什器サイズ]

台高さ	最上段までの高さ+最大商品高(10mm単位端数切り上げ)+150mm
台幅	最大商品陳列幅(10mm単位端数切り上げ)
台奥行	最大商品奥行き*陳列在庫+20mm(10mm単位端数切り上げ)
袴高(1段目)	150mm
棚厚	10mm
各台の段間隔	最大商品高(10mm単位端数切り上げ)+50mm
棚種別	通常棚

※商品サイズは商品マスターより取得します。

※商品マスターが存在しない場合は、棚POWERの環境設定で設定した商品サイズから什器を作成します。

- ・取り込む陳列状況ファイルの台情報または段情報が連続していない場合、以下の空台仕様で表現します。

段数	5段
台高	1800mm
台幅	900mm
奥行	300mm
袴高(1段目)	150mm
棚厚	20mm
1段~2段間隔	150mm
2段~4段間隔	400mm
4段~5段間隔	300mm

※段情報が連続していない場合は、存在しない段番号を段間隔430mmで表現します。

- ・陳列状況ファイル受信中は通信ユニットから棚SCANライトを外さないで下さい。

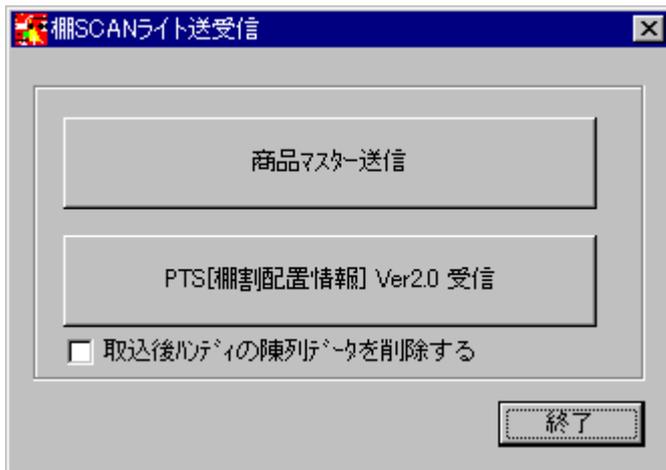
◆起動方法

スタートボタン・すべてのプログラム（またはプログラム）・「POWERS」フォルダ内にある、「棚SCANライト送受信」を選択します。

※パソコンへのインストールは、「棚SCANライト 付属CD-ROM」の[添付ソフトウェア]フォルダの「setup.exe」を実行しインストールを行なってください。

◆概要

添付ソフトの「棚SCANライト送受信」を利用することで、棚POWERがインストールされていないパソコンでも、棚SCANライトへのマスター送信や陳列データファイルの取込みが可能となります。



■商品マスター送信ボタン

- ・ファイル参照画面で選択したファイルを棚SCANライトに送信します。

■PTS[棚割配置情報]Ver2.0受信ボタン

- ・フォルダ参照画面で選択したフォルダに全出力ファイルを保存します。
- ・本体、microSDカードの陳列データファイルを全て出力します。
- ・出力したファイル名称は棚SCANライト内のファイル名称と同様です。
※棚SCANライトの陳列データ一覧では(yyyy/mm/dd hh:mm:ss)と表示されています。
本来の陳列データファイル名称は[yyyymmddhhmmss.csv(日付時間)]

■[取込後に棚SCANライトの陳列データを削除する]

- ・チェックON …ファイル保存後、棚SCANライトの陳列データファイルを全て削除します。
- ・チェックOFF …ファイル保存後、棚SCANライトの陳列データファイルを削除しません。

◆ファイル仕様

■商品マスターファイル仕様

- ・マスターファイル名称（任意.csv）
- ・キー項目（JANコード）

No	項目	桁数	備考
1	JANコード	13桁	前0埋、1桁入力は無効
2	商品名称	50桁	
3	商品サイズ(幅)	6桁	[9999.9]mm
4	商品サイズ(高さ)	6桁	[9999.9]mm
5	商品サイズ(奥行)	6桁	[9999.9]mm

※商品名称以外は必須項目です。

■陳列データファイル仕様

- ・陳列データファイル名称（yyyymmddhhmmss.csv）
- ・PTS[棚割配置情報]Ver2.0形式

※PTS[棚割配置情報]とは

棚割ソフト間のデータ連携を可能にした共通のフォーマットです。

PTS[棚割配置情報]で書き出されたデータは各棚割ソフトで取り込むことができます。

棚割システム研究推進会のWEBサイト（<http://www.planet-van.co.jp/planogram/>）から、ファイル仕様書のダウンロードが可能です。

◆注意事項

- ・ **ファイルの送受信中は通信ユニットから棚SCANライトを外さないで下さい。**
- ・ 棚SCANライトに保存されている既存商品マスターは削除されます。
※商品マスター追加処理はできません。全データをまとめたファイルを用意して下さい。
- ・ 商品名称が空白の場合、ピッキング処理のJANコード入力時、商品名称が空白になります。
- ・ 商品サイズが0の場合、商品サイズを100にして送信します。
- ・ 商品マスターファイルは本体に保存されます。（microSDカードには保存されません。）

- ※ 棚POWERは株式会社サイバーリンクスの登録商標です。
- ※ その他記載されている商品名、社名は一般に各社の商標および登録商標です。

棚割スキャンシステム

棚SCAN[®]ライト
操作マニュアル

2014年 12月発行（第6版）



発行

株式会社サイバーリンクス

●西日本支店

〒532-0003 大阪市淀川区宮原 4-3-7
MPR 新大阪ビル 8F

TEL: 06(6398)6965 FAX: 06(6398)6965
E-mail: tp-info@cyber-l.co.jp